

# みどりの主な課題

ネットワークとなるみどりづくり	区民や多様な主体の協働によるみどりづくり
みどりの効果を発揮するまちづくり	拠点となる歴史あるみどりの継承と新たなみどりの利活用
身近なみどりを広げ、ふれあう機会を増やす	誰もが利用でき、地域に愛され親しまれる公園にする

# 計画改定の主なポイント

- みどりの将来像やネットワークについて**
  - 「公園を核としたまちづくり」や「ウォークラブルなまちづくり」などにより、ネットワークとなる多様なみどりをつくり、その効果を高めていくことを目指します
- 計画の目標について**
  - 「みどりの量」に加え、「みどりの質」も目標にします
- 基本方針や施策について**
  - 豊島区が目指しているまちづくりや環境に関する計画と整合を図ります
  - 公園の方針・施策は、地域の利活用や運営に重点において見直します
  - 市民緑地認定制度の導入を図ります
  - 取組の協働や担い手育成に関することを充実します

# 計画目標

みどりの評価は量だけでなく、みどりの質や利活用に関する区民の満足度も重要であることから、新たな目標を設定します。

(現状：令和3年(2021)年度→目標年度：令和14(2032)年度)

緑被率	13.2%→目標値13.3%
緑視率	緑視率25%以上の地点を増やす
公園の整備面積	前計画時点18.7ha→最新値23.7ha→目標値25.4ha
緑化基準を満たす公共施設数	75%→目標値86%
幹線道路の街路樹の設置割合	79%→目標値87%
緑化計画による民有地の緑化誘導	豊島区みどりの条例に基づく緑化計画により良好な緑化を誘導

# 新たな目標項目

みどり率	14.1%→目標値14.3%
公園の再整備箇所数	既存公園を適宜部分改修、及び全面改修(年間2公園以上、地域による植樹)
公共的空間の緑化	民有地の公共的空間の緑化を推進する
「みどりの満足度」「公園の満足度」	満足度を増やす
みどりの関わり	みどりの活動場所・活動回数を増やす
みどりと景観との関わり	区内の自然資源や生垣、芝生の日常的な手入れなどを通じた良好な景観の維持に努める

# 計画の推進に向けて

## 計画推進の連携



## 計画の進行管理の進め方

計画で定めた目標や将来像を実現するための施策などの進捗の状況を進行管理していきます。

区民や専門家による委員会とともに計画を評価し、計画の見直しや改定に反映します。



池袋駅東西のシンボルストリートを中心としたウォークラブルなまちづくり

みどりの基本計画を進めるためには、区民、活動団体、事業者、教育機関、行政が計画の将来像・目標・基本方針などを共有し、それぞれの役割の中で連携しながら施策に取り組むことが重要です。



## 豊島区 みどりの基本計画 (令和5年3月)

令和5年(2023年)3月 発行

編集・発行 豊島区都市整備部公園緑地課  
〒170-8422 東京都豊島区南池袋二丁目45番1号  
電話 03-3981-4940

豊島区ホームページ <http://www.city.toshima.lg.jp/>



# 豊島区 みどりの基本計画

令和5年3月 (素案)



「みどりのネットワークを形成する環境のまち」  
～公園がつなぐ みどりのまちづくり～

## 概要版

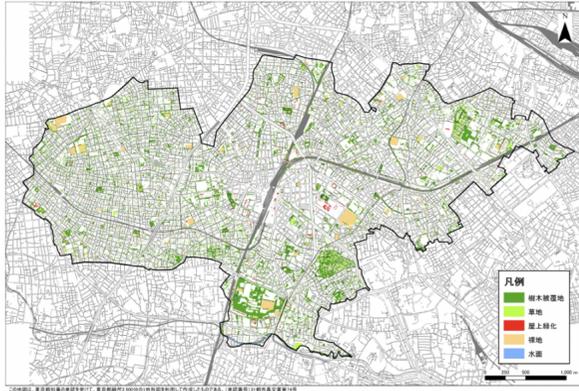
# みどりの基本計画とは

「みどりの基本計画」は、都市緑地法第4条に規定される計画であり、緑地の保全と創出及び緑化の推進を総合的かつ計画的に実施するために、その将来像、目標、施策などを策定するものです。

# 豊島区のみどり

豊島区内では、学習院大学、立教大学、雑司ヶ谷霊園、染井霊園が規模が大きく、まとまりのある貴重なみどりとなっています。

また、池袋駅周辺の池袋西口公園、中池袋公園、南池袋公園、としまみどりの防災公園の4つの公園により、新たなみどりと共に、にぎわいの場が生まれています。その他にも住宅地などを中心に小規模なみどりが多く見られ、庭木も重要なみどりとなっています。



豊島区の緑被分布図

区では、約10年ごとに「みどりの基本計画」を改定し、その中間で見直しをしています。平成28年には平成23年に改定した計画を見直しして、少子高齢化やヒートアイランド現象、防災などの対策を行い、生物多様性の保全や区民との協働など、みどり豊かなまちづくりに向けて取り組んできました。

そして、「みどりの量」だけでなく、「暮らしに潤いを与えるみどりの質」も豊かにする「公園を核にしたまちづくり」を推進しているところです。

## 池袋駅周辺の4公園を核にした、まちづくり



## 暮らしの中にある小さな公園の活用



地域住民とともに活用方法を検討・実施